

Netflix (NFLX)

11月導入の広告付きプランで即効性ある収益向上を、ゲーム事業で自社コンテンツのIP価値向上を期待

ナスダック | インターネットメディア・サービス | 業績フォロー

BLOOMBERG NFLX:US | REUTERS NFLX.OQ

- 2022/12期3Q(7-9月)は、売上高が前年同期比6%増、純利益が同4%減。有料会員数は前四半期比242万人純増と会社予想を超えた。
- 20年ぶりドル高により売上高およびARMの伸び率が7ポイント押し下げられた。地域別ではアジア太平洋の新規顧客獲得が堅調に推移。
- 11月に導入の広告付きプランは即効性ある収益底上げを期待。ゲーム事業は自社コンテンツIP価値を高める長期戦略として評価されよう。

What is the news?

10/18発表の2022/12期3Q(7-9月)は、売上高が前年同期比6%増の79.26億USD、純利益が同4%減の13.98億USD。増収率に対する寄与度は平均有料会員数が5%、1会員当たり平均収入(ARM)が同1%。20年ぶりドル高の影響により売上高およびARMが7ポイント押し下げられた。有料会員数は同4.5%増の2億2309万人となった。前四半期末比では242万人純増と100万人純増の会社予想を上回り3四半期ぶりのプラス。人気ドラマ新作ほか魅力的な番組コンテンツ投入が会員維持・新規獲得に貢献した。

営業利益率はドル高の影響により前年同期比4ポイント悪化した一方、営業キャッシュフローから設備投資支出額等を差し引いたフリーキャッシュフロー(FCF)は前年同期▲1.06億USDから4.72億USDへ黒字転換。現金収支黒字が前四半期末比5%増、純負債が同7%減と財務が改善した。

地域セグメント別業績は以下の通り。①北米は、売上高が前年同期比11%増の36.02億USD、有料会員数の前四半期比が10万人純増。②欧州・中東・アフリカは、売上高が前年同期比2%減の23.76億USD、有料会員数の前四半期比が57万人純増。③中南米は、売上高が前年同期比12%増の10.24億USD、有料会員数の前四半期比が31万人純増。④アジア太平洋は、売上高が同7%増の8.89億USD、有料会員数の前四半期比が143万人純増。アジア太平洋は、1Q(1-3月)および2Q(4-6月)で他地域の有料会員数が純減となる中でも純増を継続するなど、顧客開拓が進んでいる。

How do we view this?

2022/12期4Q(10-12月)会社計画は、有料会員数の純増数が450万人。また、売上高が前年同期比1%増も、為替の影響を除くベースでは同9%増収、ARMが同6%増である。マイクロソフト(MSFT)との提携を通じ、今年11月初旬に世界12カ国で広告を付けて料金を抑えた新プランを導入。インフレ進行で消費者の財布の紐が固くなる中で支出を抑えて新規登録と再加入を促しつつ、広告収入で収益を底上げする狙いだ。

広告付きプランは業績への即効性が期待されるのに対し、昨年秋より参入している会員向けゲーム事業は、自社コンテンツのIP(知的財産)価値を中長期的に高める戦略の一環であり、長い目でヒット作の出現を期待すべきものだろう。35ゲームが配信済みで、55ゲームを開発中だ。

業績推移

※参考レート 1USD=147.93円

事業年度	2019/12	2020/12	2021/12	2022/12F	2023/12F
売上高(百万USD)	20,156	24,996	29,697	31,629	33,961
当期利益(百万USD)	1,866	2,761	5,116	4,626	4,826
EPS(USD)	4.13	6.08	11.24	10.26	10.70
PER(倍)	70.46	47.87	25.89	28.36	27.20
BPS(USD)	17.28	24.98	35.70	45.74	55.27
PBR(倍)	16.84	11.65	8.15	6.36	5.27
配当(USD)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
配当利回り(%)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成、F=予想はBloomberg)

配当予想(USD) **0.00** (予想はBloomberg)
 終値(USD) **291.02** 2022/10/25

会社概要

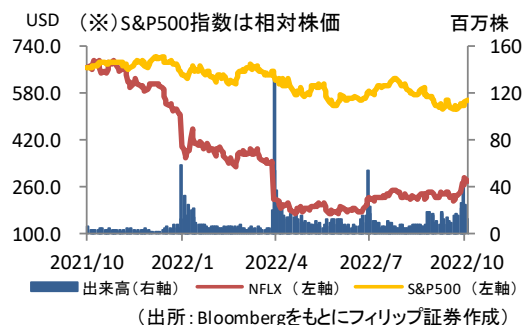
1997年設立。テレビ番組・映画のインターネット配信のパイオニアで、2007年にストリーミング動画配信サービスを開始。2010年にカナダでの動画配信を開始したことを契機に、グローバルに配信地域を拡大。世界最大級のオンラインストリーミングサービスであり、世界190カ国以上に2億2309万人以上(2022年9月末時点)の有料会員を有する。21年秋に自社会員向けにモバイルゲーム事業を開始した。

動画ストリーミングサービスの有料会員は、インターネットに接続されたデバイスがあれば、いつでも、どこでも、好きなだけ、動画を見ることができる。コマーシャルや追加課金のない定額制で、コンテンツをダウンロードしてオフラインで見ることが可能。テレビのシリーズ物、ドキュメンタリー、および様々なジャンルの長編映画などの既存コンテンツを様々な言語で提供するほか、独占配信やオリジナル作品も配信しており、エミー賞、ゴールデングローブ賞、アカデミー賞などを受賞した作品も含む。オリジナル作品の中には同社プロデュースの作品もある。

なお、2022年11月よりサービス価格を抑えた広告付きプランの導入を行う予定である。

企業データ(2022/10/25)

ベータ値	1.34
時価総額(百万USD)	129,510
企業価値=EV(百万USD)	139,828
3ヵ月平均売買代金(百万USD)	2,637.4



主要株主(2022/10)

1. CAPITAL GROUP COMPANIES INC	9.16
2. VANGUARD GROUP	7.77
3. ブラックロック	6.25

(出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成)

リサーチ部

笹木 和弘
 +81 3 3666 6980
 kazuhiro.sasaki@phillip.co.jp

【レポートにおける免責・注意事項】

本レポートの発行元: フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号

TEL:03-3666-2101 URL: <http://www.phillip.co.jp/>

本レポートの作成者: 公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員、国際公認投資アナリスト 笹木和弘

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。フィリップ証券は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得る場合があります。当資料に記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則 平14.1.25」に基づく告知事項>

・本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。